

教科	体育	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識及び運動	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
体づくりの運動 ア、体ほぐしの運動 イ、多様な動きをつくる運動	17	低学年での体づくりの運動遊びの学習を踏まえ、手軽な運動を行うことを通して自己の心と体の状態に気付いたり、みんなに関わったりするとともに、多様な動きを作る運動の行い方を知る。体のバランス、体の移動、用具の操作、力試しの様々な動き及びそれらを組み合わせた動きを身に付け、様々な基本的な体の動きの幅を更に広げていくとともに、動きの質を高める。	ア、体を動かすと心も弾み、体の動きが軽快になることや、体の力を抜くと気持ちがよいこと、汗をかいた後は気分もすっきりするなど、運動により心や体に変化することを知る。 ア、運動を通して自他の心と体に違いがあることを知る。誰とでも仲よく協力したり助け合ったりして様々な運動をすると楽しさが増すことを知る。 ○多様な動きを作る運動遊びでは、その行い方を知るとともに、以下の動きができ、それを組み合わせる運動ができる。 ●体のバランスをとる運動遊び ・姿勢や方向、人数を変えて、回る、寝転ぶ、起きる、座る、立つ、バランスを保つ動きを身に付ける。 ●体を移動する運動遊び ・姿勢、速さ、リズム、方向などを変えて、這う、歩く、走る、跳ぶ、はねるなど様々な行い方で体を移動する動きを身に付ける。 ●用具を操作する運動遊び ・用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、跳ぶ、用具に乗るなどの動きから用具を操作する動きを身に付ける。 ●力試しの運動遊び ・人を押す、引く、運ぶ、支える、力比べなどの動きから力を出し切っ	○自己の課題を見付け、その課題を解決するために様々な運動の行い方を選んだり、友達と一緒に工夫したりしている。 ○運動の楽しさや心地よさを味わい、その中で心と体の変化に気付いたことや運動のポイントや行い方について伝えている。	○体ほぐしの運動や多様な動きをつくる運動に進んで取り組んでいる。 ○運動遊びをする際に、順番やきまりを守り、誰とでも仲良く励まし合いながら運動している。 ○用具の準備や片付けを、協力して行っている。 ○友達の考えを認めたり、互いの気持ちを尊重し合ったりしている。 ○活動の場の危険物を取り除いたり、用具や活動する場の安全を確かめたりしている。

令和6年度 評価規準

学校名: 江戸川区立松本小学校

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
器械運動 ア、マット運動 イ、鉄棒運動 ウ、跳び箱運動	18	器械運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方を知るとともに、マット運動、鉄棒、跳び箱運動などの基本的な動きや技を身に付ける。	○器械運動の楽しさや喜びに触れ、いろいろな技ができる。 ア、自己の能力に適した回転系、や巧技系の基本的な技ができる。また、基本的な技に十分に取り組んだ上で、発展技に取り組んだり、技を繰り返したり組み合わせたりできる。 【技例示】 ・前転→発展技: 開脚前転 ・後転 ・開脚後転→発展技: 伸膝後転 ・補助倒立ブリッジ ・側方倒立回転 ・首はね起き ・壁倒立→発展技: 補助倒立 ・頭倒立など イ、自己の能力に適した支持系の技ができる。また、基本的な技に十分に取り組んだ上で、発展技に取り組んだり、技を繰り返したり組み合わせたりできる。 【技例示】 ・前回り下り ・かかえ込み前回り ・転向前下り ・膝掛け振り上がり ・前方片膝掛け回転 ・補助逆上がり→発展技: 逆上がり ・後方片膝掛け回転など ウ、自己の能力に適した切り返し系、回転系の基本的な技ができる。また、基本的な技に十分に取り組んだ上で、発展技に取り組むことができる。 【技例示】 ・開脚跳び→発展技: かかえ込み跳び ・台上前転→発展技: 伸膝台上前転 ・首はね跳び→発展技: 頭はね跳び	○うまくできたところやできなかったところを、学習カードや掲示物などの連続図に目印や色をつけたり、シールを貼ったりして、自己の能力に適した課題を見つけられる。また、技のできばえを振り返り、自己の能力に適した課題を解決しやすい練習の場を選んでいく。 ○技が上手くできた際に、分かったことを言葉で伝えたり、連続図に文字で示したりして伝えている。	○器械運動の基本的な技に進んで取り組んでいる。 ○器械、器具の正しい使い方や試技をする前の待ち方などきまりを守り、誰とでも仲よく励まし合いながら取り組んでいる。 ○器械、器具の準備や片づけを友達と協力して行っている。 ○気づいたことを伝え合う際に、友達の意見を認めている。 ○器械、器具の安全を確かめるとともに、試技開始前の安全も確かめている。

令和6年度 評価規準

学校名: 江戸川区立松本小学校

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
走・跳の運動 ア、かけっこ・リレー イ、小型ハードル走 ウ、幅跳び エ、高跳び	19	走・跳の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方を知るとともに、かけっこ・リレー、小型ハードル走、幅跳び、高跳びなどの基本的な技能を身に付ける。	<p>ア、距離を決めて調子よく最後まで走ったり、走りながらバトンの受け渡しができる。また、その行い方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな走り出しの姿勢から素早く走り始められる。 ・まっすぐ前を見て、腕をお菊降って走る。 ・走りながらタイミングよくバトンの受け渡しができる。 <p>イ、小型ハードルを自己に合ったりリズムで走り越えられる。また、その行い方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなリズムで小型ハードルを走り越える。 ・一定間隔に並べられた小型ハードルを一定のリズムで走り越える。 <p>ウ、短い助走から強く踏み切って遠くに跳ぶことができる。また、その行い方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5～7歩程度の助走から踏切足を決めて前方に強く踏み切り、遠くへ跳ぶ。 ・膝を柔らかく曲げて両足で着地する。 <p>エ、短い助走から強く踏み切って高く跳ぶことができる。また、その行い方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5～7歩程度の助走から踏切足を決めて上方に強く踏み切り、高く跳ぶ。 ・膝を柔らかく曲げて両足で着地する。 	<p>○動きのポイントについて見合ったり教え合ったりしやすくなるような練習の場を選んでいる。</p> <p>○自己の運動の様子をICT機器を活用して確認し、動きのポイントと照らし合わせて自己の課題を見付けられる。</p> <p>○友達との競走(争)の仕方を考え、競走(争)の規則や記録への挑戦の仕方を選んでいる。</p> <p>○運動のポイントや友達の動きのよさなどを学習カードなどに記入したり、振り返りの時間に発表したりしている。</p>	<p>○かけっこ・リレーや小型ハードル走、幅跳びや高跳びに進んで取り組んでいる。</p> <p>○きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合いながら取り組んでいる。</p> <p>○かけっこやリレーなどの勝敗を受け入れている。</p> <p>○互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりする際に、友達の考えを認めている。</p> <p>○場の危険物を取り除き、場や用具の安全を確認している。</p>

令和6年度 評価規準

学校名: 江戸川区立松本小学校

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
水泳運動 ア、浮いて進む運動 イ、もぐる・浮く運動	14	水泳運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方を知るとともに、け伸びや初歩的な泳ぎ、もぐる・浮くことなどの基本的な動きや技能を身に付ける。	ア、プールの底や壁を蹴った勢いを利用して進むけ伸びをしたり、浮いて呼吸をしながらてや足を使って進む初歩的な泳ぎができる。また、その行い方を知る。 イ、呼吸を調整しながらいろいろなもぐり方をしたり、背浮きの姿勢で浮いたり、簡単な浮き沈みができる。また、その行い方を知る。	○進んだ距離、行った回数など、自己で決めた距離や回数に挑戦し、自己の課題を見つけている。また、自己の課題に適した練習の仕方を選んでいる。 ○友達のよい動きや課題解決のための動きのポイントを言葉や動作で伝えている。また、自ら試したいろいろな動きを友達に紹介したり、互いのよい動きの真似をしたりしている。	○水泳運動に進んで取り組んでいる。 ○水泳運動のいろいろなきまりを守り、誰とでも仲よく励まし合いながら取り組んでいる。 ○用具の準備や片付けを友達と協力して行っている。 ○互いの動きを見合ったり、動きのよさや課題を伝え合ったりする際に、友達の考えを認めている。 ○準備運動や整理運動を正しく行う、バディで互いを確認しながら活動する、シャワーを浴びてからゆっくりと水の中に入る、プールに飛び込まないなど、安全に配慮して取り組んでいる。

令和6年度 評価規準

学校名：江戸川区立松本小学校

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
ゲーム ア、ゴール型ゲーム イ、ネット型ゲーム ウ、ベースボール型ゲーム	27	ゲームの楽しさや喜びに触れ、その行い方を知るとともに、基本的なボール操作とボールを持たないときの動きによって、易しいゲームができるようになる。	ア、基本的なボール操作とボールを持たないときの動きによって、コート内で攻守入り交じってボールをシュートしたり、空いている場所に素早く動いたりできる。また、その行い方を知る。 イ、基本的なボール操作とボールを操作できる位置に体を移動するなどのボールを持たないときの動きによって、自陣の味方にパスをしたり、相手コートに返球したり、弾むボールを床や地面に打ち付けて返球したり、ラリーをしたりできる。また、その行い方を知る。 ウ、ボールを蹴ったり打ったりする攻めや捕ったり投げたりする守りなどの基本的なボール操作と、ボールの飛球方向に移動したり、全力で走塁したりするなどができる。また、その行い方を知る。	○誰もが楽しく参加できるように、プレイヤーの人数、コートの広さ、プレイ上の緩和や制限、得点の仕方などの規則を考え、選んでいる。 ○それぞれのゲームの方に応じた簡単な作戦を考え、選んでいる。 ○課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。	○それぞれの型のゲームに進んで取り組んでいる。 ○ゲームの規則を守り、誰とでも仲よく取り組んでいる。 ○ゲームで使用する用具などの準備や片付けを友達と協力して行っている。 ○互いの動きを見合ったり、話し合ったりして見つけた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めている。 ○ゲームを行う際、使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確かめている。

令和6年度 評価規準

学校名：江戸川区立松本小学校

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
表現運動 ア、表現 イ、リズムダンス	6	表現運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方を知るとともに、題材の特徴捉えた多様な感じの表現と全身でリズムに乗って踊る学習を通して、即興的に表現する能力やリズムに乗って踊る能力、友達と豊かに関わり合うコミュニケーション能力などを培う。	ア、身近な生活などの題材から主な特徴や感じを捉え、表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ることができる。また、その行い方を知る。 イ、軽快なロックやサンバなどのリズムの特徴を捉え、リズムに乗って弾んで踊ったり、友達と関わり合ったりして即興的に踊ることができる。また、その行い方を知る。	○題材やリズムの特徴を知り、自己の能力に合った課題を選んでいる。 ○動きのポイントを知り、楽しく踊るための自己に合った課題を見付けている。 ○表したい感じや様子にふさわしい動きで踊っていたかどうかを見合い、特徴を捉えた動きや変化のある動きなどよかったところを友達に伝えている。	○表現運動に進んで取り組んでいる。 ○誰とでも仲よく表現運動に取り組んでいる。 ○場の設定や用具の準備や片付けを友達と協力して行っている。 ○友達の動きや楽しく踊るための友達の考えを認めている。 ○友達とぶつからないように周りの安全を確かめて踊っている。